

資料番号	地域6
------	-----

令和5年7月19日
課名 地域政策局スポーツ推進課
担当者 課長 田口
内線 2640

パルクールのジュニア及びキッズを対象とした選考会の開催について

1 要旨・目的

国際大会で活躍するパルクールのトップアスリートを輩出するため、7月に全国のジュニア（16歳以下）及びキッズ（11歳以下）を対象に、強化候補選手を選抜するための選考会を広島で開催する。

2 現状・背景

- ・ 公益財団法人日本体操協会（以下「協会」という。）から、パルクールのトップアスリートを輩出するため、全国のジュニア及びキッズを対象とした発掘・育成・強化プロジェクト（以下「プロジェクト」という。）を、パルクールとゆかりのある広島で実施したいという提案があった。
- ・ 協会の提案は、広島がアーバンスポーツの拠点として国内外に認知されることにつながる取組であることから、協会と連携・協力してプロジェクトに取り組むこととし、令和5年6月30日に協会と「パルクールの競技力向上に関する協定」を締結した。
- ・ プロジェクトの一環として、全国から有望なジュニア及びキッズ選手を発掘するため、7月に選考会を開催する。

3 選考会の概要

(1) 名称

パルクール・ジュニア&キッズ・ジャパン2023 - U-16&U-11 強化候補選手選抜選考会

(2) 主催

公益財団法人日本体操協会

(3) 日程

令和5年7月29日（土）、30日（日）

(4) 場所

広島県立総合体育館小アリーナ（広島市中区基町4-1）

(5) 種目

- ・ ジュニア（12～16歳） スピード男子・女子、フリースタイル男子・女子
- ・ キッズ（6～11歳） スピード男子・女子、フリースタイル男子・女子

4 スケジュール

7月の選考会で選抜された強化候補選手を対象に、8月以降、月1回、広島県スポーツ会館（広島市西区）において、強化育成合宿、強化育成練習を行う。

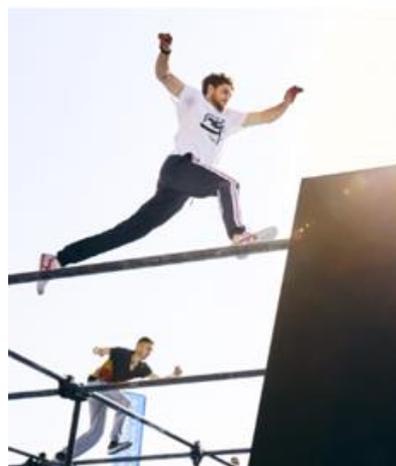
5 予算（単県）

5,000千円

6 参 考

(1) パルクールとは

- ・ パルクールは、様々な障害物（オブスタクルス）を、跳ぶ・飛ぶ・回る・越える・走る・掴む・振る・登る・降りる・捻るなどの動作を行いながら乗り越えていくスポーツである。
- ・ 種目は、スタート地点からゴール地点まで、コース上の障害物（オブスタクルス）を超えながらタイムを競う“スピード”と、テクニックとクリエイティビティを競う“フリースタイル”がある。
- ・ 現在、体操競技について国際的に統括する団体である国際体操連盟（FIG）が、2028年のロサンゼルスオリンピックや2032年のブリスベンオリンピックにおいて、オリンピック種目となるよう、取組を進めている。



(2) パルクールと広島とのゆかり

- ・ 「FISE HIROSHIMA」において、日本初の競技パルクールの国際大会が広島で開催され、「FISE HIROSHIMA 2018」では19か国34名、「FISE HIROSHIMA 2019」では17か国55名の選手が大会に参加した。
- ・ また、2018年に、荒本英世氏（現日本体操協会パルクール委員会委員長）が、日本初の屋内パルクールジムを開設した。
- ・ さらに、ジュニア・キッズ世代では、2022年のJGAパルクール・オンライン・コンペティションにおいて、ジュニア部門は石田英太選手、古田雫選手、西本心結選手、キッズ部門は赤木柊司選手と田村桃花選手が優勝するなど、広島県内から全国大会で優勝する選手が続々現れている。



7 その他（関連情報）

(1) 協会との協定締結式の概要

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/257/parkour202301.html>

(2) 日本体操協会パルクール委員会

<https://www.japanparkourcommission.jp/>